公認心理師受験のために必要な科目と本学科目の対応(大学院)

		公認心理師試験受験のために必要な科目(大学院)	対応する本学科目
I	1	保健医療分野に関する理論と支援の展開	精神医学特論 臨床薬理学特論 病院臨床心理学特論
	2	福祉分野に関する理論と支援の展開	発達心理学特論 I* 発達心理学特殊研究 I* 発達心理学特殊研究 I* 発達这心理学特殊研究* 建立心理学特殊研究* 建立心理学特殊研究* 認知知知達之心理学特論 I 即分達達達 I 即分表達達 I 即分表達達 I 即分表達達 I 即分表達達 I 即分表達 I 即分表表達 I 即分表表達 I 即分表表達 I 即分表表達 I 即分表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表
	3	教育分野に関する理論と支援の展開	学校臨床心理学特論 発達心理学特論 I* 発達心理学特論 II* 発達心理学特殊研究 I* 発達心理学特殊研究 II* 発達心理学特殊研究 II* 発達心理学特殊研究* 心理学研究法特論*
	4	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	(対応科目なし)
	5	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	(対応科目なし)
	6	心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習 I 臨床心理査定演習 II
П	7	心理支援に関する理論と実践	臨床心理面接特論 I 臨床心理面接特論 I グリーフケア特論* ブリーフセラピー特論 行動療法特論 認知行動療法特論
	8	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	社会心理学特論 I 社会心理学特論 I 社会心理学特殊研究 家族療法特論 家族療法・ブリーフセラピー特論 グリーフケア特論*
	9	心の健康教育に関する理論と実践	(対応科目なし)
Ш	10	心理実践実習	臨床心理実習

Ⅰ(1~5)については、1を含む3科目以上を履修する。

Ⅱ(6~9)については、2科目以上を履修する。

Ⅲ(10)については、必ず履修する。ただし、施設の分野及び時間数を問わない。

^{*}がついた本学科目を、複数の必要な科目に同時に重複して対応させることはできない。

公認心理師受験のために必要な科目と本学科目の対応(学部)

公認心理師試験受験のために必要な科目(学部)		里師試験受験のために必要な科目(学部)	対応する本学科目
I	1	心理学概論	心理学概論
	2	臨床心理学概論	臨床心理学Ⅰ、臨床心理学Ⅱ、臨床心理学A、臨床心理学B
	3	心理学研究法	基礎演習A、論文作成法、心理学調査法 I、社会調査法 I 心理学演習A、心理学演習B、心理学演習 行動観察法、社会心理学研究法、発達心理学研究法
	4	心理学統計法	基礎演習B、心理学調査法Ⅱ、社会調査法Ⅱ、心理学調査 法、統計基礎論、心理統計法
	5	心理学実験	心理学基礎実習A、心理学基礎実習B、心理学基礎実習、 心理学基礎演習
	6	知覚·認知心理学	認知心理学
	7	学習·言語心理学	学習心理学、学習心理学Ⅰ、学習心理学Ⅱ
	8	感情·人格心理学	人格心理学
	9	神経·生理心理学	生理心理学
П	10	社会•集団•家族心理学	社会心理学A、社会心理学B、社会心理学 I、社会心理学 I、家族心理学、ジェンダーの心理学
	11	発達心理学	発達心理学A、発達心理学B、発達心理学I、発達心理学I、青年心理学、青年期の臨床心理学、成人期・老年期の臨床心理学
	12	障害者·障害児心理学	障害児の心理、児童期の臨床心理学
	13	心理的アセスメント	心理テストA、心理テストB、心理検査法 I 、心理検査法 II
ш	14	心理学的支援法	対人コミュニケーション論、コミュニケーション論、トラウマの心理学、心理療法 I、心理療法 I、心理療法 IV、心理療法 V、臨床心理学研究法 I、臨床心理学研究法 I、臨床心理学研究法 I、臨床心理学研究法 IV、臨床心理学研究法 IV、臨床心理学研究法 IV、臨床心理学研究法 IV、臨床心理学研究法 IV
	15	健康・医療心理学	病院臨床心理学*、医療と臨床心理学*、生と死の心理学
	16	福祉心理学	福祉の心理学、子育て支援の心理学
IV	17	教育·学校心理学	学校臨床心理学、学校と臨床心理学
	18	司法·犯罪心理学	非行・犯罪心理学、被害者支援の心理学
	19	産業·組織心理学	産業カウンセリング論
		人体の構造と機能及び疾病	医学概論 I 、医学概論 II
V	21	精神疾患とその治療	心の医学、精神医学 I、精神医学 II、病院臨床心理学*、医療と臨床心理学*
/	22	関係行政論	(対応科目なし)
Ш	23	心理演習	コミュニケーション演習、カウンセリング基礎演習、カウンセリ ング上級演習
	24	心理実習	(対応科目なし)

- Ⅰ(1~5)については、3科目以上を履修する。
- Ⅱ(6~12)については、4科目以上を履修する。
- Ⅲ(13、14、23及び24)については、2科目以上を履修する。ただし、24については、施設の分野及び時間数を問わない。
- IV $(15\sim19)$ については、2科目以上を履修する。 *ただし、「病院臨床心理学」「医療と臨床心理学」をIV-15の履修とする場合は、同時に V-21を履修したものとみなすことはできない。
- V(20又は21)については、1科目以上を履修する。 *ただし、「病院臨床心理学」「医療と臨床心理学」をV-21の履修とする場合は、同時にIV-15を履修したものとみなすことはできない。